

令和7年度つなぐカンパニーながのはら定時社員総会 議事録

開催日	令和 7年 5月 14日 (水) 15:00~16:15
記載者	ウッド美幸
記載日	令和 7年 5月 21日
場 所	@長野原(長野原町住民総合センター)大ホール
出席役員	理事)佐藤修二郎会長[議長]、小林琢也、田村智子、豊田幹雄、中西史代、 監事)小林弘 (欠席)一森谷健副会長、黒岩巧、湯本淳一、大矢大介監事
出席社員数	総会員 64 名。(出席 14 名、委任状 32 人) この議決権の総数 46
配布資料	令和7年度つなぐカンパニーながのはら定時社員総会資料 [第1号議案から第4号議案]
討議内容	<p>定刻に至り、司会より社員総会の開会を宣言し、はじめに佐藤修二郎会長よりあいさつ、新任職員大嶋智仁の紹介があった後、事務局より総会員の過半数を超える会員が出席し、各議案を審議するために必要な定足数を満たしたことを報告する。続いて司会より定款に基づき会長が議長となる旨を報告する。</p> <p>議長あいさつの後、議事録署名人の選出について諮り、議長の指名により次の2名を選任した。</p> <p>議事録署名人 1, 豊田幹雄 2, 中西史代</p> <p>会長挨拶)</p> <p>つなぐカンパニーながのはら発足から5年目。まだ本来の形になっていないとも言えるが、今後も皆様のご指導いただきより良い団体にしていきたい。昨年からは観光に重心を置き、観光事業検討会議を毎月行ってきた。事業を観光に結びつけるよう理事と議論し、その中で新しい事業も出てきて一步一步前進している。</p> <p>議 事 協議事項</p> <p>①第1号議案令和6年度事業報告について(1-10ページ) ②第2号議案令和6年度決算報告及び監査報告について(11~15ページ)</p> <p>議長は、上記2議案について一括提案し、事務局より説明を求めた。</p> <p>説明終了後、議長は各議案の採決を一括で行い、第1号議案、第2号議案とも賛成多数で可決承認された。</p>

③第3号議案令和7年度事業計画(案)について(17-22ページ)

④第4号議案令和7年度収支予算(案)について(23ページ)

議長は、上記2議案について一括提案し、事務局より説明を求めた。  
説明終了後、質疑応答を行った。

[質問者1]

つなカンミーティング、チャレンジ、プロジェクトが何回使用されているか知りたい。  
会員数が減ってきている。ら♪ら♪ら通信などを出しているが、もっと分かりやすい  
やり方で宣伝すればよい。

[会長]

つなカンミーティングは会員から申し出てもらう方式で去年は2回行った。経費は1  
万数千円程度。チャレンジは去年を参考に2件(10万円)を予定している。つなカン  
プロジェクトは去年0件だが、過去2件ほどあったのでその想定で予算を組んでいる。  
今年度は会員の在り方、求めることなどを理事全体で話し合いたい。

[質問者2]

北軽井沢観光協会の会員数はつなカンとほぼ一緒だが、主な収入は会費で有給の職員  
も1名。北軽井沢観光協会のほうが活動が多い。つなカンが観光的な組織として中心  
的に動くというのであればもっと町内の観光協会と協力していくべき。北軽井沢に來  
て動いてほしい。北軽井沢は町から協力をもらい企画を立てる仕組みを取り、6市町  
村を巻き込んで一般社団法人にするなど活動している。そういった歴史のある観光協  
会とつなカンも一緒にやっていくという気持ちが見えない。

[会長]

つなカンは60年の歴史の北軽井沢に比べてまだ始めたばかり。  
まずはまだ生まれたばかりで事業も安定していない八ッ場の地域の足元を固めてか  
ら、他観光協会等と結びつき方を議論していくべきだと考えている。

[質問者2]

手順が違う。話し合いはすぐできる。  
実態を見ても、町の人々の声を聞いても八ッ場を中心とした組織だと感じる。  
北軽井沢の観光には関係ないという認識を持たれているということの問題にし、議論  
を積み重ねていきたい。

[会長]

去年の総会でも同じ指摘があり、観光関連組織との連携のミーティングが議論されて  
いる。今までは足が浮いている状態でつなカンの目的が定められていなかったので、  
これからは観光を軸足にし繋がっていきたいと考えている。

[質問者2]

観光的な手法で地域をおこすとしても、イベントで人を誘客するという時代は終わったと考えるべき。地域資源を磨き上げ、ステップを積み上げていくという点においてはつなカンの考え方も一緒のはず。つなカンの進め方、やり方を軌道修正すべき。その一つとして浅間園から八ッ場ダムまでをつなぐロングトレイルを共通の方向として見出していくことが戦略的課題となるだろう。

[会長]

今後の会議で議論し理事の皆さんの考えをまとめていきたい。

そういった方向でやっていこうということが理事の間で決まれば可能性はある。

まずは議題として取り上げていきたい。

[質問者1]

長野原観光協会はコロナウイルスの影響で落ち込んでいたが、草津温泉とつながりダムや（JRの）駅を中心に誘客に努めたい。つなカンにもその方向でアプローチしてもらいたい。

[会長]

Dts クリエーションさんがぐるりんバスを運営しているので、協力しながら長野原町に誘客する方向を考えていきたい。

議長は各議案の採決を一括で行い、第3号議案、第4号議案とも賛成多数で可決承認された。

以上をもって全議案の審議を終了したので、議長は退任し、司会より午後4時15分閉会を宣言した。

議事録署名

上記の経過及び決議を明確にするため、議事録を作成し、議長及び議事録署名人は署名押印する。

令和 7年 6月 10日

議長

佐藤 修二郎



議事録署名人

豊田 幹雄



議事録署名人

中西 史代

